

受 檢 番 号	(算用数字)	志 願 校
---------	--------	-------

解 答 用 紙

(1)

(2)

※

① $-\frac{23}{3}$

②

-1

④ (答えを求めるまでの過程)

起こりうる結果は全部で、

$\{1,2\}, \{1,3\}, \{1,4\}, \{1,5\}, \{2,3\}, \{2,4\},$

$\{2,5\}, \{3,4\}, \{3,5\}, \{4,5\}$ の 10通りで、

どれが起こることも同様に確からしい。

こうち「2枚とも奇数である」のは、

$\{1,3\}, \{1,5\}, \{3,5\}$ の 3通りである。

したがって、求める確率は $\frac{3}{10}$ である。

確率

$\frac{3}{10}$

③

$\angle CAD = (78)^\circ, \angle BCE = (49)^\circ$

⑤ (答えを求めるまでの過程)

yはxの2乗に比例するから、求める関数の式は $y = ax^2$ とおける。

xの値が1から5まで増加するときの変化の割合が2であるから

$\frac{ax5^2 - ax1^2}{5-1} = \frac{24a}{4} = 6a = 2 \quad a = \frac{1}{3}$

したがって、求める関数の式は $y = \frac{1}{3}x^2$

式

$y = \frac{1}{3}x^2$

① (tとSの関係を示すグラフ)



② (答えを求めるまでの過程)

①のグラフから、Mの面積が長方形OABCの面積 $12\text{cm}^2 (=3 \times 4)$ の $\frac{1}{3}$ 、即ち 4cm^2 になるのは、tが $3 \leq t \leq 7$ の範囲内にあるときで、このとき

$S = \frac{1}{2} \times \{2 + (t-3)\} \times 3 = \frac{3}{2}(t-1)$ である。

よって、 $\frac{3}{2}(t-1) = 4$

$t-1 = \frac{8}{3}$

$t = \frac{11}{3}$

このとき、点Pのy座標は $\frac{11}{3} - 3 = \frac{2}{3}$ よって、点Pの座標は、 $P(3, \frac{2}{3})$ となる。

求める直線lの式は、点D(0, 2)を通るから

y切片が2なので、 $y = ax + 2$ と表せる。これはまた点P($3, \frac{2}{3}$)も通るので、

$\frac{2}{3} = a \times 3 + 2$

$-\frac{4}{3} = 3a \quad a = -\frac{4}{9}$

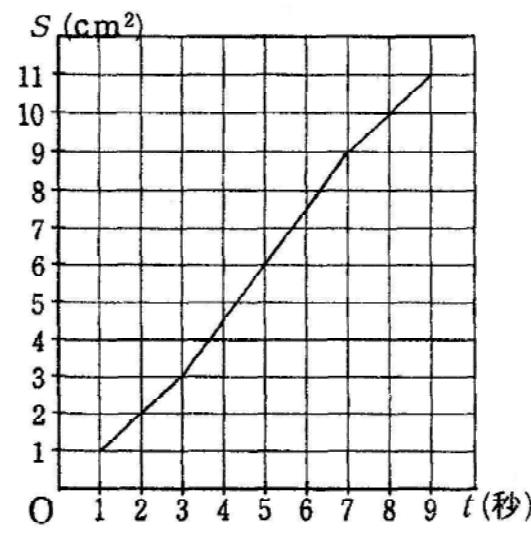
したがって、求める直線lの式は、

$y = -\frac{4}{9}x + 2$

$t = \frac{11}{3}$

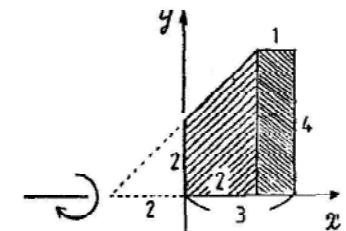
直線の式

$y = -\frac{4}{9}x + 2$



③ (答えを求めるまでの過程)

求める立体の体積Vは、

「半径4cm 高さ1cmの円柱の
体積」と「底面の半径4cm 高さ4cmの
円錐から底面の半径2cm 高さ2cmの円錐の体積
を引いた立体の体積」との和

$$\begin{aligned}
 V &= \pi \times 4^2 \times 1 + \left(\frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 4 - \frac{1}{3} \times \pi \times 2^2 \times 2 \right) \\
 &= 16\pi + \frac{8}{3}\pi(8-1) \\
 &= 16\pi + \frac{56}{3}\pi \\
 &= \frac{104}{3}\pi \text{ (cm}^3\text{)}
 \end{aligned}$$

立体の体積

$\frac{104}{3}\pi \text{ cm}^3$